

令和へ年度スポーツパラ陸上 の
湯口英理菜 演講基調

定員80名
入場無料
※当日先着順受付



JALアスリート社員
パラ陸上・走幅跳、短距離走

人生を変えた出会い ～パラスポーツがくれた新しい自分～

2月22日(日)
9時30分～10時20分
メタックス体育館はだの第一武道場

湯口英理菜プロフィール

2000年5月12日、埼玉県生まれ。
両脚の先天性の障がいにより、3歳で
両大腿骨から下を切断し義足に。
中学時代にパラ陸上に出会う。
2024年世界パラ陸上競技選手権大会
で走幅跳(T61)に出場し、4m05cm
のアジア記録を樹立。
その後も記録を伸ばし、自己ベストは
4m23cm。
走幅跳のほか、T61クラスの200mでは
世界記録、100mではアジア記録を保持
する。
2024年日本航空にアスリート社員と
して入社。



主な実績

2024年	世界パラ陸上選手権	6位
2024年	日本パラ陸上選手権	優勝
2025年	日本パラ陸上選手権	優勝
世界記録	(35.76 / 200m)	
アジア記録	(17.36 / 100m)	
アジア記録	(4m05 / 走幅跳)	

基調講演後、11時からスポーツ功労者等表彰式を挙行します。

(公財) 秦野市スポーツ協会 ☎ 0463-84-3376